

CONTENTS

本書の使い方	5
--------------	---

第一部：概略編

① 本書で示す分類と論文執筆の戦略	12
② 頻出重要コロケーションパターン	13
③ 論文の型を学ぼう—各セクションの書き方のポイント—	29
④ 論文執筆の流れ—“Results” から書き始めよう—	41
コラム ① ChatGPT とライフサイエンス辞書コーパスで 英語表現を見つけよう	44

第二部：本編（キーワード・キーフレーズ）

A 研究／実験を行う理由とその実施について述べる表現	58
A-1 研究／実験の仮説や根拠を示すときのキーワード	59
A-2 研究／実験の目的を示すときのキーワード	68
A-3 研究／実験の実施について述べるときのキーワード	89
B 実験結果を述べる表現	114
B-1 結果の提示を行うときのキーワード	114
B-2 変化した結果を述べるときのキーワード	132
B-3 変化なしの結果を述べるときのキーワード	148
B-4 結果を比較するときのキーワード	160
B-5 結果を追加するときのキーワード	170
C 解釈／まとめ／概略を述べる表現	174
C-1 解釈を述べるときのキーワード	175
C-2 一致を述べるときのキーワード	197

C-3	可能性を述べるときのキーワード	205
C-4	まとめ／結論を述べるときのキーワード	216
C-5	本研究の概略を紹介するときのキーワード	235
D	背景情報／課題／展望を述べる表現	254
D-1	研究対象を紹介／定義づけするときのキーワード	255
D-2	研究対象を特徴づけするときのキーワード	260
D-3	重要性を強調するときのキーワード	271
D-4	先行研究を紹介するときのキーワード	276
D-5	問題／課題を述べるときのキーワード	287
D-6	将来の課題を述べるときのキーワード	294
D-7	将来展望（成果の価値）を述べるときのキーワード	301
E	実験方法を述べる表現	314
E-1	研究材料の入手や作製に関するキーワード	315
E-2	研究材料の維持管理に関するキーワード	319
E-3	実験手順に関するキーワード	321
E-4	実験の実施に関するキーワード	328
E-5	統計処理に関するキーワード	332
E-6	バイオインフォマティクスの方法に関するキーワード	337
E-7	研究倫理に関するキーワード	339
第三部：巻末演習		341
解答		355
コラム ②	ChatGPT を使って文を書き換えてみよう	364
付録：Move/Step との対応図		372
索引		376